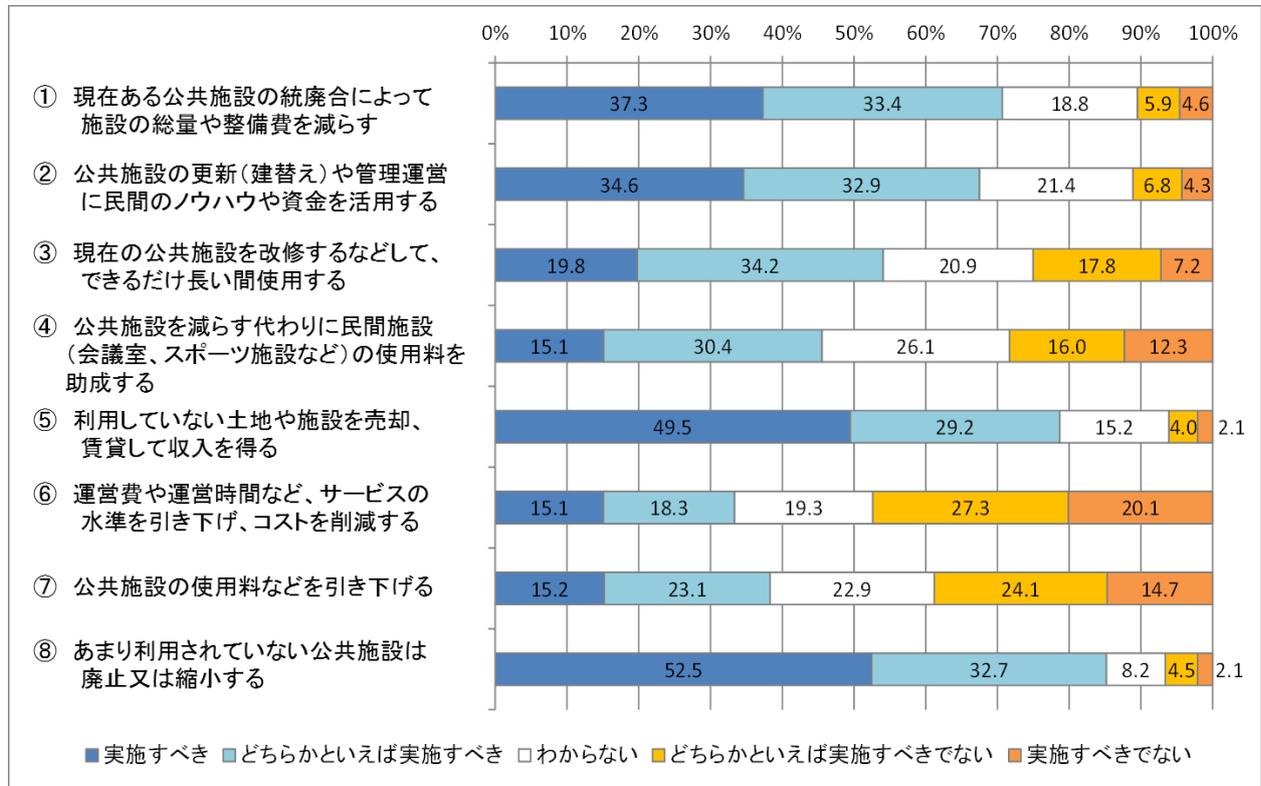
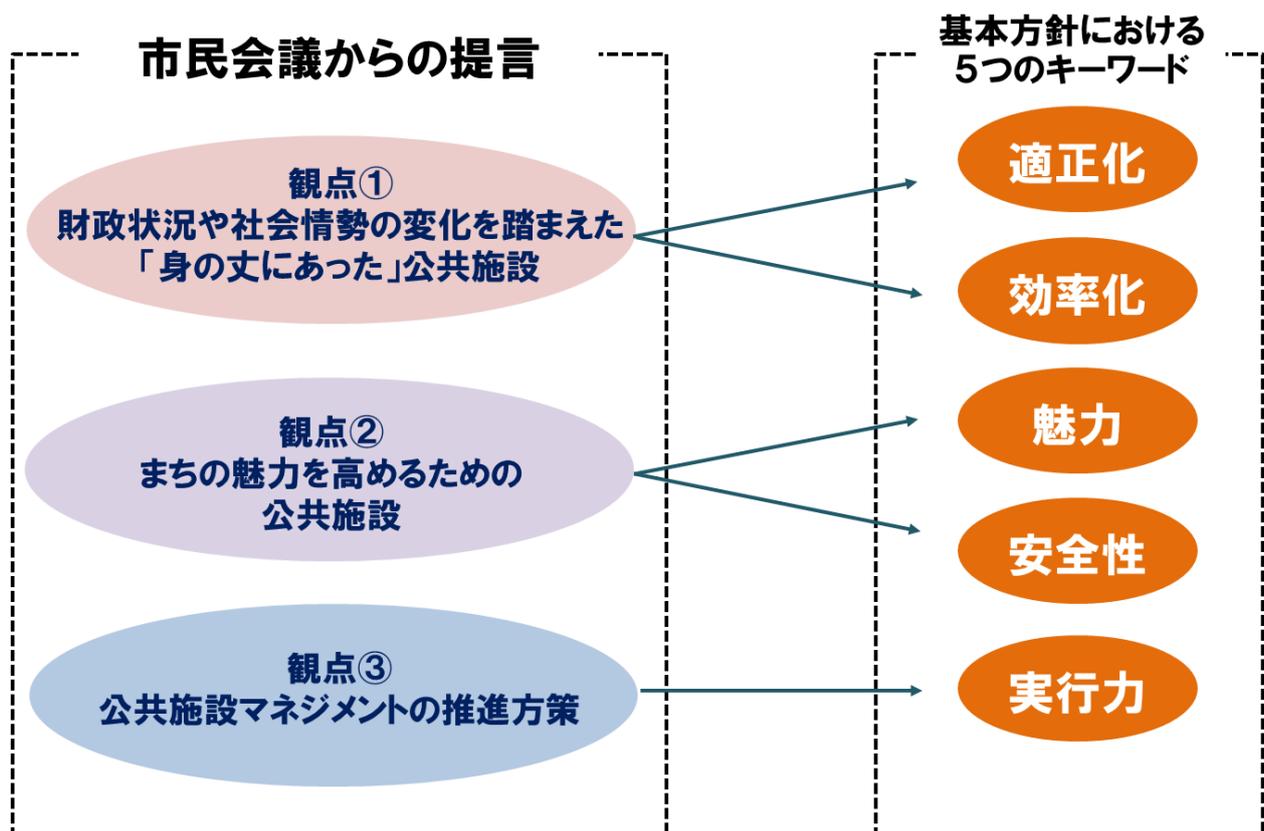


蒲郡市公共施設マネジメント基本方針について

◆市民アンケート（平成 27 年度実施）



◆蒲郡市公共施設のあり方市民会議（平成 27 年度実施）



基本方針「5つのキーワード」

適正化

将来を見据えた維持可能な施設規模に再編します

- 少子高齢化社会に対応した施設維持費の負担軽減が必要です。
- 大きく変化した社会状況と予想される将来を見据えた施設配置が求められます。
- 財政的負担を想定した維持できる施設規模にしていく必要があります。

効率化

効率的・効果的な維持管理を実施します

- 継続的に必要となる施設維持コストの圧縮が求められます。
- 従来の維持管理方法だけでなく、新たな方法を検討し効率的な施設管理を行います。

魅力

社会変化に対応した魅力ある公共施設へ再編します

- 高齢化など社会変化に対応した市民ニーズを取り込むことで利便性を高めます。
- 複合化・多機能化を行い地域コミュニティの核となる施設配置をします。

安全性

計画的な保全により公共施設の安全を確保します

- 老朽化した施設の改修を計画的に行い、建物の安全を維持します。
- 予防保全を実施し、効率的、効果的な施設維持を行います。

実行力

公共施設の再編にむけて実行体制を構築します

- 公共施設の再編は多くの所管課にわたった取組みであり、情報の一元的な管理を進め、全庁的な観点で整合性を図りながら事業を実行します。
- 事業を適正に評価できる体制を整え、取組みを進めていきます。